

G'Day from Australia

June 2025 No 1

自己紹介



坂井輪中学校の生徒のみなさん、お久しぶりです。1年生は初めてですね。私は、この3月まで坂井輪中学校に5年間勤務していた増井大樹といいます。4月からオーストラリアのパース日本人学校に勤務しています。オーストラリアは、とても素敵な国で、みなさんが勉強している英語が話されている国でもあります。坂井輪中学校のみなさんに、オーストラリアのことを知ってもらいたくて、外国のことに今よりも興味をもってもらいたくて、このおたよりを書きました。読んでくれたらうれしいです。

タイトルの説明

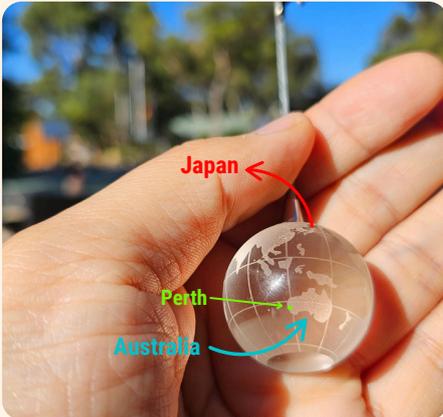
G'Dayとは?

「グッダイ」と読みます。オーストラリアのみで使われる英語で、カジュアルなあいさつです。みなさんが知っている、Hello, Hi などと同じ意味です。こちらに来て初めて知った言葉なので、最初戸惑いました。

オーストラリアとパースの基本情報

オーストラリアはどこ?

オーストラリアは、新潟市から南、約7,000~8,000km離れたところにあります。私があるパースへは飛行機で成田空港から約10時間です。東海岸のシドニーなどの都市と西海岸のパースは2時間の時差があります。日本とパースは1時間、日本の方が早いです。



オーストラリアって

面積: 日本の約20倍
人口: 約2700万人 (日本の約1/5)
首都: キャンベラ
主要都市: シドニー、メルボルン、ブリスベン、パース (人口の多い順)
言語: 英語
観光名所: ウルルなど
1番の人気スポーツ: Footy
Footyがどんなスポーツかは、私もこちらに来て初めて知りました。次号で紹介します。



成長し続けるオーストラリア経済

オーストラリアは、豊富な天然資源、人口増加に伴う個人消費の拡大、友好関係の深い東南アジアの国々の経済発展の恩恵、などを背景に、着実に経済発展を続けています。平均年齢は37歳(日本は48歳)と若く、海外から移民を積極的に受け入れる多様性のある社会(国民の3人に1人は海外生まれ)が形成されています。経済を支える教育にも力を入れていて、世界の大学ランキングでは、100位以内に7校が選ばれています。



パースは、地中海性気候

日本でも東京と新潟では気候が違うように、オーストラリアでも場所によって気候が違います。西海岸にあるパースの気候は地中海性気候といって、冬以外あまり雨が降らず、湿度も低く、過ごしやすいです。毎日まぶしい青空が広がりが気持ちいいです。ただし、紫外線が強すぎるので、帽子・サングラス・日焼け止めは必須です。また、オーストラリアは南半球にあるので、季節が日本とは逆です。つまり、これからパースは冬になります。



ここはキングスパーク。周囲7km以上もある、広大な公園です。パースを代表する観光スポットで、地元の人たちの憩いの場であり、写真では伝えきれないほどの芝生が広がっています。私の家から近いので、時々散歩に行きます。高台にあるので街の中心のビル群やスワン川の絶景を一望できます。夜景もすごくきれいです。

パースに暮らす人びと

パースの人口は、約220万人です。過ごしやすい気候、緑豊かな美しい街並、高い賃金などに魅了され、近年国外からの移住者が増えています。ヨーロッパ系、アジア系、アラビア系、アフリカ系など、世界中の人種の人たちに出会えて楽しいです。日本人も8,000人以上が暮らしています。

今回のおたよりは、これで終わります。市内大会、オーストラリアから応援しています。

次号はスポーツを話題にした、おたよりにしようと思っています。See you next time!